

自然由来汚染土へ対処

(一社)泥土リサイクル協会

北海道で勉強会

(一社)泥土リサイクル協会(愛知県稲沢市)は北海道地区で、「自然由来で基準超過している建設発生土を有効活用するために」をテーマにスキルアップ勉強会を開催する。日時は3月6日13～17時、場所は札幌駅前ビジネススペース(札幌市中

央区北5条西6-1-23)。対象は協会会員企業に加え、発注機関やコンサルタントなど。自然由来で基準超過している建設発生土の対策について泥土リサイクル協会の野口真一氏が講演する他、企業倫理と技術者倫理について西川美穂氏が登壇。

さらに北海道大学大学院工学研究院の佐藤努教授が「自然由来汚染土に対して適切に対応するために必要なこと」を、(独)土木研究所寒地土木研究所の田本修一氏が「環境安全性に配慮した建設発生土の有効利用技術に関する研究」をテーマに講演する。問い合わせなどは泥土リサイクル協会(☎0587・233・2713)まで。